

R01 第2回 いじめ総点検

2019.12.12

令和元年12月6日(金)にPTA会長様と教員7名が参加し、第2回いじめ総点検が行われました。生徒指導課指導主事様から以下のような指摘がありました。

1 いじめアンケートの実施について

本校ではアンケートを毎月実施しています。また、その内容については、いじめ総点検の1回目の指摘を受け、記名式・無記名式を併用することとしました。こうした取り組みは、いじめの早期発見につながるということで評価されました。

2 スクールカウンセラーの紹介方法について

本年度からの新たな取組として、1学年を対象にスクールカウンセラーの講演会を行いました。スクールカウンセラーのプロフィールや素顔を紹介してもらい、悩みを抱える生徒が気軽に相談に行けるようになることを目的としました。他校では、スクールカウンセラーと生徒との関係が希薄なことが相談行動を抑制しているとの報告もあり、本校の取組は、親和的で良好な関係を築く好例として評価されるとともに、今後も継続して行うよう要請を受けました。



出席した教員は、「生徒からの聞き取り方法」や「情報共有の範囲」等について熱心に約90分にわたり協議しました。架空事例を題材に具体的にとるべき教員・管理職の対応についてグループワークを行いました。「いじめの初期対応の在り方」についての理解をより一層深め、「いじめ見逃し」の無いように取組むことの重要性を再認識しました。



本校の課題として「教員やスクールカウンセラーに対する相談行動の促進」や「いじめの未然防止のための(学校全体や学年単位ではなく)学級単位での取り組み」について今後も継続して検討していくことが必要であると認識しました。